

クイズ 地域の「そうなんだ💡」～関戸・一ノ宮の防災特集～

Q1：昨年8月15日（日）未明の大雨では大栗川遊歩道の手すりまで水が来た場所もありました。この時の直近、最大雨量は1時間あたりどの程度だったでしょうか？

- ①約20mm ②約40mm ③約80mm

Q2：多摩川氾濫を想定したときのハザードマップでは、場所によって3m～5mの浸水が想定されています。この想定雨量は多摩川上流の2日間トータルでどの程度でしょうか？

- ①約300mm ②約600mm ③約1000mm

Q3：多摩市全人口は約14万人ですが、この洪水ハザードマップに該当する人口は何名くらいでしょうか？

- ①約5千人 ②約1万人 ③約1万5千人

【問題作成】小野 令 さん（まち育てネットワーク・関一 世話人）

 まち育てネットワーク・関一  **活動報告**



★ 多摩中学校と世代間交流事業
～芋煮会（11月27日）～

一昨年度から世代間交流事業は、四季毎に開催しています。昨年度・今年度はコロナの影響で、ほとんどの事業を中止せざるを得ない状況の中、11月27日（土）に芋煮会を開催しました。中学校に協力している地域住民の方等を招いて、中学校で育てた芋を使って、美味しい芋煮を食べながら、交流を図りました。

活動の様子はFacebookでも見ることができます！

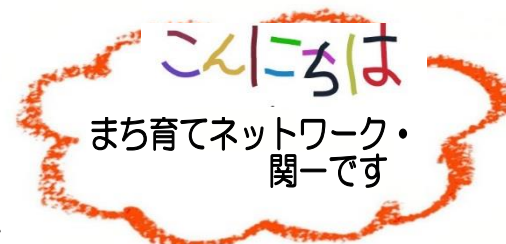
まち育てネットワーク・関一

検索 

編集：まち育てネットワーク・関一（地域福祉推進委員会） 世話人会
事務局：多摩市社会福祉協議会 地域福祉推進課 まちづくり推進担当
多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階 TEL：042-373-5616
♪ホームページもご覧ください♪ <http://www.tamashakyo.jp/>

コロナ感染者数が少し落ち着いて来ましたが、皆さん、いかがお過ごしですか？まだまだ予断を許さない状況ですが、地域では工夫して、少しずつ活動を再開し始めています。

今回は、2-3面にまち育てネットワーク・関一に参加している団体の様子をご紹介しました。興味がある活動、参加したい活動が見つかりますように！参加したい方、お手伝いして下さる方大募集です！



桜満開の中、2年ぶりにまち歩きを再開！

次回はあなたも、ぜひ一緒に！



毎年開催してきたまち歩きですがコロナの影響で2年前に中断、今回は久しぶりの開催でした。

大丸用水は是政橋の上流の多摩川から取水し、登戸の方まで行っている農業用水で、作られたのは元禄時代。すでに300年以上経ちますが、そのほとんどの間は農業者自身によって保全・管理されてきた貴重な文化遺産なのです。

1980年代中頃にその上流部が親水公園として整備されており、今回はその部分を歩いてきました。

水路を分岐する時に水量を調整したり、幹線水路の上に支線を跨がせ立体交差させるなど、高低差の違う全ての田んぼに水を行きわたらせるよう工夫した先人の知恵を、歩いてみることで知ることができ感激でした。

用水は川と違って水面が目線に近いのが特徴です。今回はたまたま桜が満開の時期でしたから、そうした用水と満開の桜が織りなす光景がとても見事でした。 まち育てネットワーク・関一 代表 小林攻洋

まち歩き第16弾 「稲城・大丸用水に行く」

実施日：令和4年3月29日（火） 参加者：18名

行程：聖蹟桜ヶ丘駅→南多摩駅～大丸用水～稲城長沼駅→聖蹟桜ヶ丘園

（次回17弾 予定：10月頃 行き先：小野路宿里山交流館 乞うご期待）



我ら、「まち育てネットワーク・関一」～コロナに負けず、団体同士が出会い、連携する場を続けています～

黒字…自治会など地縁団体、活動

桃色字…集いの場、サロン、近トレ（体操）団体

緑字…民生児童委員・学校連携

青字…専門機関

関戸自治会

首都直下型クラスの地震の発生確率が高まっている今、自治会ではご近所が日頃から顔の見える関係を心掛けている。災害発生時には「無事」と印刷されている有料ゴミ袋を各家庭が玄関先などに掲げるだけで後の救助活動の一助になることから今その活用を呼び掛けている。

関戸悟葉会

地元の老人クラブです。親睦・健康・社会奉仕を中心に活動しています。活力のある皆さまの入会をお待ちしています。

ご近所見守り合いグループ

ご近所見守り合いグループは、平成20年に立ち上げて、今年14年が過ぎます。地域課題【福祉,防災,防犯】を住民が主役で見守り合って課題発見し、関係機関と敏速な連携で多くの課題を解決しています。

多摩第一小学校 地域学校協働本部

この2年間子ども達の活動は様々な制約を受けてきました。これからはどのような活動ができるか、どのようなやり方ならできるかを学校と共に考え、子ども達が楽しく学校に通える様工夫していきたいと思っています。

多摩中学校 地域学校協働本部

昨年度から本格的に、地域学校協働事業として「セイセキ・ハニープロジェクト」を始めました。益々地域と学校の連携を計っていきたくと思っています。

一ノ宮けやきサロン

感染症予防対策をしながら、こんな時だからこそ皆で楽しめる企画を考え、茶菓は持ち帰りが原則の「茶話会」を再開しました。

みんなの食堂スプーン

一ノ宮児童館で、乳幼児の親御さん、春・夏・冬休みに子ども達への食事提供をしています。現在コロナ禍でお休みですが、菓子・食材配布と無料スーパーを実施しています。

1・2・3・4 いきいき体操

4月7日(木)から活動を再開！近トレ・脳トレでフレイル予防を目標に、和気あいあいと参加者同士の交流も深めていきたい。

青少年問題協議会 第一地区委員会

2年ぶりのどんと焼きに参加いただきありがとうございました。新年度はお祭りをはじめとする地域の行事を共に楽しみたいですね。

民生委員協議会第一地区

今年度もコロナ禍で思う様に活動ができない一方で、試行錯誤しつつオンライン会議などの新しいツールに挑戦することができました。

この指とまれ

サロン活動を始めて13年目になります。活動は、手芸、体操、落語、マージャン、俳句、誕生会、絵手紙、歌の会、ネイル等です。

地域交流スペース やどり木

地域交流スペースやどり木では、各種交流会やこども向け自習室などの活動を通して、地域の孤立を防ぐ取り組みを行っています

サロンまちの縁側

いつも体操の他に、ニュースの話題から健康情報に至るまで和気あいあいと皆で話しています。今年度は、読書をして感想を語り合いたい、と思っています。

あいフィットネス サロンさくら

介護保険下のサービスで、リハビリ職・看護師・介護福祉士がいます。運動・学び・交流をテーマにしたプログラムが複数あり、マシン・小集団での活動を行っています

あい小規模多機能 施設おきな

河北医療財団多摩事業部の介護施設です。通い、短期宿泊、訪問の3種類の介護サービスを提供しています。

たまりばらんど

「たまりばらんど」は7年目を迎え、地域にも認知され、特に一人暮らしの方とコロナ禍でも電話したり、通りがかりに声をかけあったりしています。4月19日に再開しました。

サロン・フランヴィーヴル

緊急時、災害時に支え合える顔の見える関係作りを目的に発足しました。楽しいお喋りの他、暮らしやすい環境作りについても、話し合ったりしています。

3丁目かわせみ会 毎週月曜日体操

(筋トレ・リハビリ・口腔・脳トレ) 輪投げなど行っています。とても明るい雰囲気、コロナ感染対策には、十分気を付けています。皆さんとのつながりを大事にして収束を願っています。

北部地域包括 支援センター

コロナ禍でも①筋力低下予防②しっかり食事・睡眠③規則正しい生活リズムを心掛けましょう。日常生活の困り事はご相談ください。

北部高齢者見守り相談窓口

コロナ禍でも、私たちの訪問に快くご対応くださる地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともよろしくお願い致します！

まち育てネットワーク・関一では、地域で活動する方、団体のご参加をお待ちしています。(偶数月・第4水曜日午前中に委員会を開催)